

WORD 実用講座

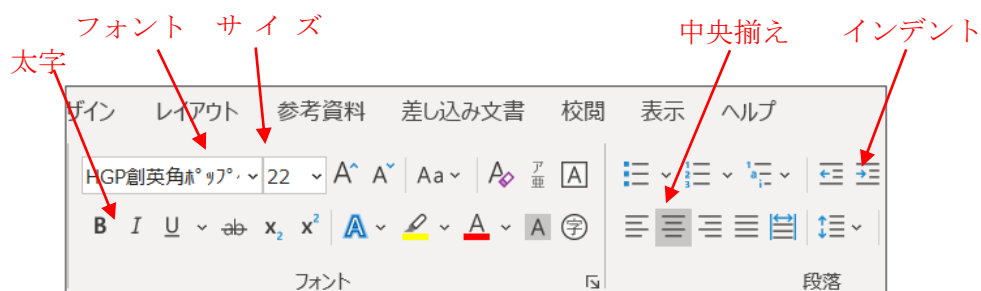
2022年7月12日
パソコンを使いこなす会

【第7回分科会のテーマ：－図形－】

今回は、パソコンの内部のパーツの説明を、書式の設定から、図形の中に複数の図形を挿入・作成を学習します。

1. フォント・サイズを変更する
2. 中央揃えに設定する
3. 太字に設定する
4. インデントを設定する
5. 図形の作成
6. 配置で図形を揃える
7. 図形のグループ化

1. フォント及びサイズを変更する



「ホーム」タブの「フォント」及び「サイズ」をクリック。

- ① タイトルの「今さらのパソコン小話」を「HGP 創英角ポップ体」、サイズ「22pt」。
- ② サブタイトルの「主要パーツ」を、サイズ「16pt」、太字とします。

2. 中央揃えに設定する

「今さらのパソコン小話」の行から「主要パーツ……どのような役割を持っているのか見てみましょう」までの行を選択し、

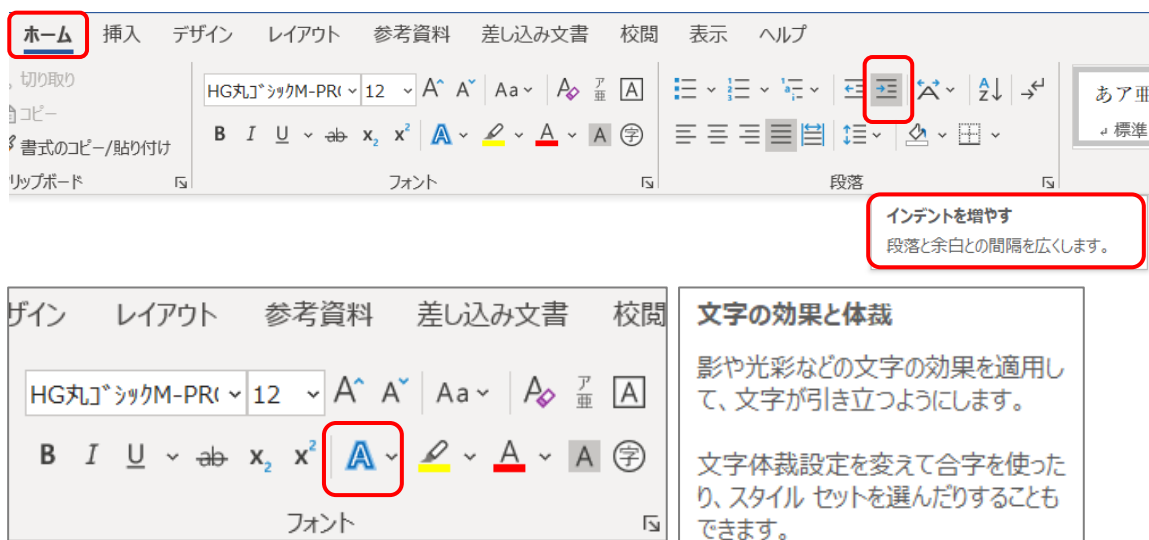
「ホーム」タブの「中央揃え」をクリック。

3. 太字に設定する

「CPU：頭脳」、「メモリ：机」、「HDD：本棚」、「光学ドライブ：読み書きの道具」の4カ所の文字列に設定します。

4. インデントを設定する

- ① 4カ所の「インデント」する範囲を選択し、
- ② 「ホーム」タブ「段落」－「インデントを増やす」－ここでは「1文字」なので1回クリックする。



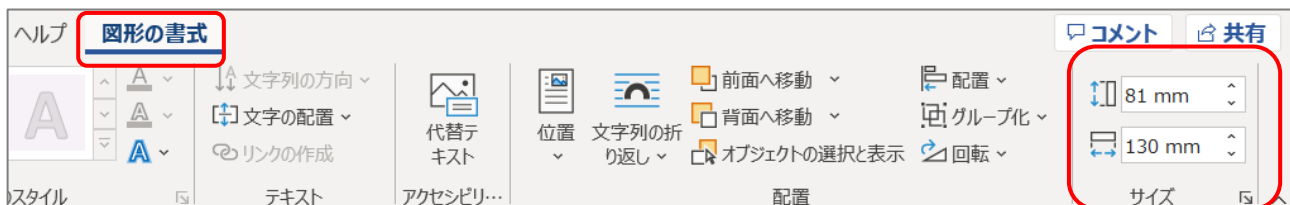
5. 図形の作成

図形は、5個すべて「四角形:角を丸くする」を使います。



- ⚠ 1 [図形の内部構成は一例ですので、PCのメーカーや機種などによって配置に違いがあります。](#)
- ⚠ 2 「図形」も、テキストと同様に文字入力ができます。テキストと違い、中央揃えです。
- ⚠ 3 文字の入力をすると「白抜き」の文字になります。





図形 A 外枠

- ① 「四角形:角を丸くする」を選択して、
- ② サイズ：高さ 81 mm、幅：130 mm
- ③ 「図形の塗りつぶし」—基本設定の「青、アクセント 1」のまま

図形	高さ	幅
図形 A	81	130
図形 B	32	35
図形 C	32	25
図形 D	32	45
図形 E	32	45
図形 F	32	62

図形 B CPU

- ① 「四角形:角を丸くする」を選択して、
- ② サイズ：高さ 32 mm、幅：35 mm
- ③ 「図形の塗りつぶし」—「オレンジ、アクセント 2、白+基本色 40%」
- ④ 文字を入力し、文字全体をドラッグして—サイズ「14pt」

図形 C メモリ



- ① 「四角形:角を丸くする」を選択して、
- ② サイズ：高さ 32 mm、幅：25 mm
- ③ 「図形の塗りつぶし」—「灰色、アクセント 3、白+基本色 40%」
- ④ 文字を入力し、文字全体をドラッグして—サイズ「14pt」

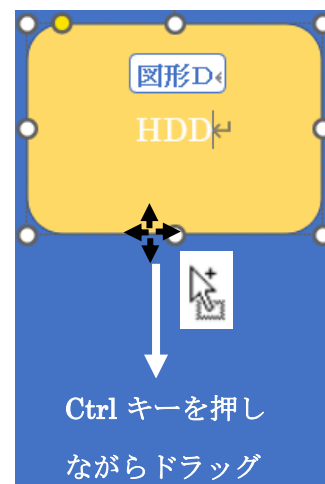
⚠ 基本は「挿入」から図形を作成しますが、図形が多い場合、図形 E に説明するように、
図形をコピーし、サイズ、塗りつぶしの色、文字サイズを修正するのもよい方法です

図形 D HDD

- ① 「四角形:角を丸くする」を選択して、
- ② サイズ：高さ 32 mm、幅：45 mm
- ③ 「図形の塗りつぶし」—「ゴールド、アクセント 4、白+基本色 40%」
- ④ 文字を入力し、文字全体をドラッグして—サイズ「14pt」

図形E 光学ドライブ

- ① 「図形D」をコピー/貼り付けして
サイズ：高さ32 mm、幅：45 mm
 ⚠ 図形Dにが表示された状態で、Ctrl キーを押すとが表示され、そのままCtrl キーを押しながらドラッグしてもコピーできます
- ② 色を変更—「青、アクセント5、白+基本色40%」
- ③ 「光学ドライブ」の文字列に修正、入力します

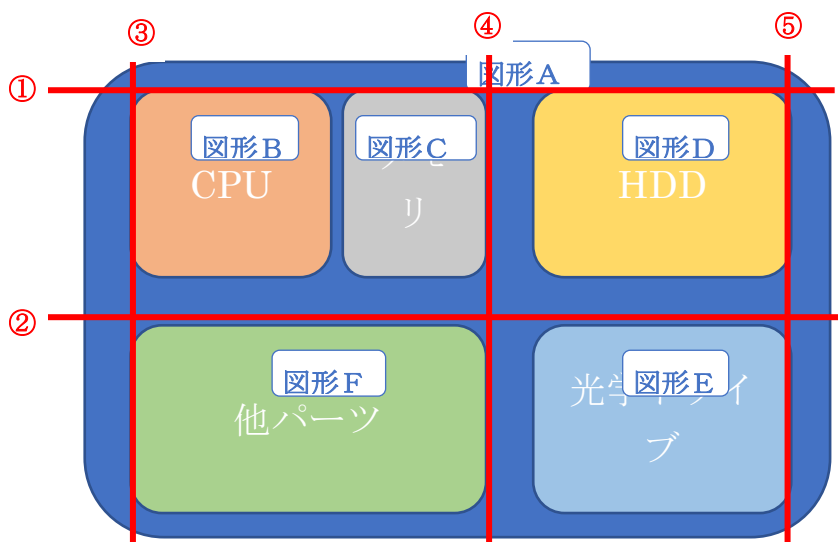
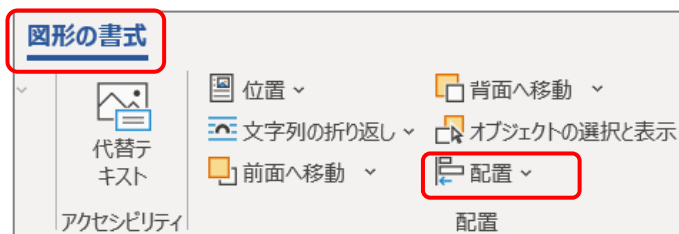


図形F 他パーツ

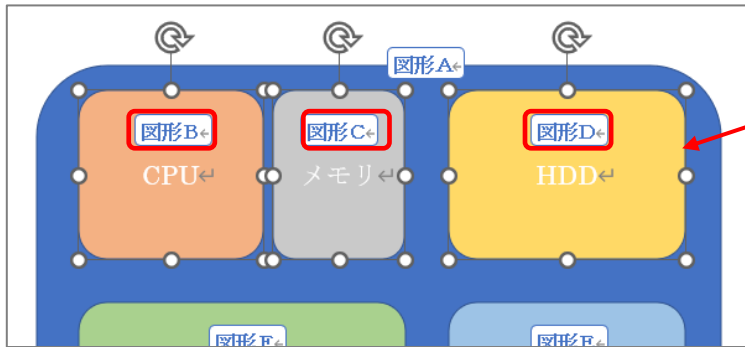
- ① 「四角形:角を丸くする」を選択して、
- ② サイズ：高さ32 mm、幅：62 mm
- ③ 「図形の塗りつぶし」—「緑、アクセント6、白+基本色40%」
- ④ 文字を入力し、文字全体をドラッグして—サイズ「14pt」

6. 配置で図形を揃える

テキストどおりに大まかに配置しても、図形として完成しますが、さらに図形の複数を選択して「上」「下」「左」「右」を揃えることができます。



- ①下記の図のように、「図形B」と「図形C」、「図形D」を「Shift」キーで選択して、「図形の書式」－「配置」－「上揃え」

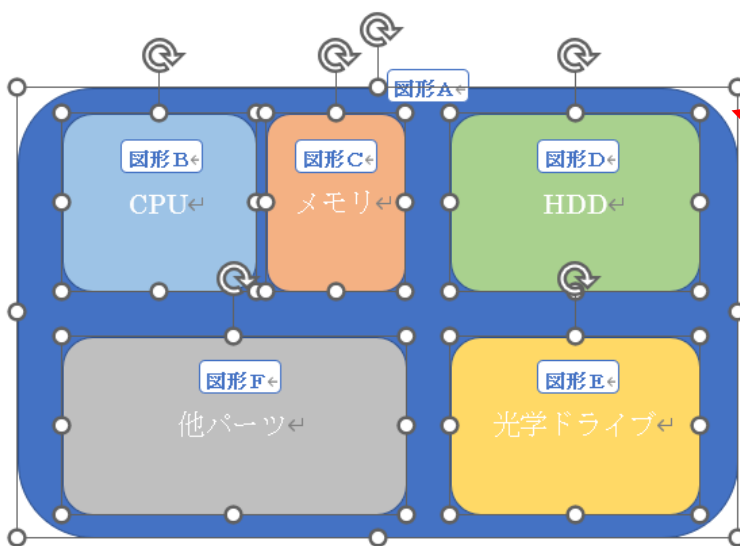


⚠ 図形を選択すると左のように外側に枠線が表示されます

- ②「図形E」と「図形F」を選択して、「上揃え」
 ③「図形B」と「図形F」を選択して、「左揃え」
 ④「図形C」と「図形F」を選択して、「右揃え」
 ⑤「図形D」と「図形E」を選択して、「右揃え」

7. 図形のグループ化

「Shift」キーを押しながら、図形 A、B、C、D、E、F の 6 か所をマウスでクリックし、「グループ化、をクリック 一体化した一つの図形にします。



⚠ 図形を選択すると左図のように 6 か所の図形の外側に枠線が表示されます

終了して保存します

以上

(参考)

- [パソコンの内部構造を知ると得をする? | 日経クロステック \(xTECH\) \(nikkei.com\)](http://nikkei.com)
- [PC購入情報サイト:そもそもPCを構成しているものとは? \(livedoor.jp\)](http://livedoor.jp)
- [コンピューターの構成要素 it1.pdf \(foresight.jp\)](http://foresight.jp)



(「マンガでわかる富士通パソコンの特長」より出展)